

基本方針

地域のたから発信委員会
副理事長 端 敦宣

本年度は下妻青年会議所の創立40周年を迎える年となります。言葉では一言で40周年とすることができますが、これまでの歴史と伝統を創り上げてきた諸先輩方の功績に、私達現役メンバーは尊敬の念を込めて感謝をしなければなりません。その歴史と伝統を先輩から教わったように、今度は私達はその歴史と伝統を次世代を担う人財に継承し、明るい豊かな社会の実現に向けて運動を展開していくことが、私達の使命だと感じております。

まずは、地域への愛と誇りをより確かなものにするために、我々の住み暮らす地域に埋もれている、まだまだ成長する可能性のある宝を掘り起し、その源を広くプロモーションし、未来を見据えた地域の経済成長へと発展を繋げる必要があります。未来を担う人財に地域のリーダーとして、魅力溢れる地域の牽引役として明るい未来を見据えられるよう導きます。そして、例年行っている継続事業も、下妻青年会議所主導で行うのはもちろんのこと先人達の紡いできた歴史を検証し、その中で地域に根付く他団体との連携をとり、今までとは違った目線での提言を取入れ、もっとも効果的な発信ができるよう事業を継承していく必要があります。地域に根づいた事業の歴史を紡いでいくことは大切なことです。現在の私達がそれらを踏まえ、新たな進化を求めるべく、より良い事業の継承を考える必要があります。さらに、近年の異常気象の中、住み暮らす地域に突然降りかかる災害に対し青年会議所ならではの備えが必要です。「そなえよつねに」という言葉があるように、平時から青年会議所として行政や他団体の連携を密にし、より強固にする必要があります。

私達は自分自身のために行動を起こすのではなく、自分自身以外の何かのために行動を起こすのが青年会議所です。自らの可能性を信じ限界に挑戦し、かけがえのない時間を仲間と共に駆けぬけ、すべての事に感謝する人財は、地域の未来を切り拓くと確信致します。